

中野市ボランティア情報

社会福祉法人 中野市社会福祉協議会 TEL 26-3111 FAX 23-1662

中野市ボランティア連絡協議会・ボランティアルーム「あんと」TEL・FAX 23-1174



ボランティア活動補助金交付グループ決定!

平成26年度ボランティア連絡協議会ボランティア活動補助金の交付団体が決定しました。

(1グループ1万5千円) 交付グループは、下記のとおりです。

- 二紀会・人形劇サークル「明夢」・やまびよカラース・中野手話サークル
- 朗読の会ほおずき・シニア東会・中野点字友の会・フラ・ヒナヒナ
- 折ひめ・もみじの会・朗読ボランティアの会せせらぎ・愛の一言会
- コールなかの・てのひらの会・おはなし遠足

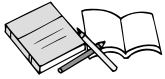
ボランティアについてのお悩みや依頼等ご相談ください!!

最近、「ボランティア活動をしてみたいんだけど何から始めていいかわからない…」といった相談をいただきます。ボランティア活動は、特別な活動ではなく、日々の生活の中で、誰もが出来る活動です。興味のある個人や、グループの方は、活動の第一歩としてボランティア登録を試みませんか?

また、市内の福祉施設やサロン、地域のイベントへボランティアの方に参加・出演していただけないかという相談や、ボランティア活動をしたいという方の相談が増えています。「こんな事を計画しているんだけど、ボランティアさんをお願いできるの?」といった相談もいただきます。ボランティアに関するお悩みや依頼がありましたら中野市社会福祉協議会 (TEL 26-3111) へお気軽にご相談ください。

【主な芸能ボランティア一覧】

グループ団体名	活動内容
エレファントクラブ	演芸ボランティアで施設訪問等、社協イベント、サロン
人形劇サークル「明夢」	人形劇での施設公演、子供育成等、出前公演
落語研究会	落語での地域公演・施設公演等、サロン
おはなし玉手箱 DonDon	まちかどおはなし会、おはなしサロン、出前公演他
ふれあいサークル	施設ボランティア (唄) 他
折ひめ	折り紙サロン、折り紙指導、折り紙施設展示、社協イベント
三味線愛好会	三味線演奏、民謡等、施設ボランティア等、サロン
コールなかの	コーラスでの施設訪問活動、各種イベント、サロン
フラ・ヒナヒナ	フラダンスを通してのボランティア活動、サロン
中野民謡会	民謡等の施設演奏、各種イベント、サロン
レインボーズ中野	ハーモニカでの施設演奏、各種イベント、サロン
やまびよカラース	子育て中のママさん達によるブラスバンド演奏、各種イベント、サロン



地域支え合いボランティア実践塾開催中！！

中野市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、自然災害等の特徴やボランティアする側、受け入れる側の注意点等について学び、防災を意識した支え合いボランティアネットワークの構築を目指して地域支え合いボランティア実践塾を開催しています。

1月17日に開催した初回講座では、^{たかだかつひこ}高田克彦さん（NPO 法人ローカル・コミュニティ代表理事）、

^{からきよしのり}唐木義則さん（宮田村出身で東日本国際大学附属昌平中学・高等学校の元学校長）、^{エヌ ステーション}N-stationの皆さん（学生ボランティア）、^{よしださとみ}吉田公美さん（小谷村社会福祉協議会職員）を講師にお迎えし、東日本大震災の発生から復興支援にこれまでどのように関わってきたのか？災害に遭った当事者という視点、また、学生という立場で地域の学生と交流を行ったボランティアの視点から感じたことについてお話しいただき、昨年11月22日に発生した長野県神城断層地震により被災し、災害ボランティアセンターを立ち上げ、これまでの支援や地域との関わり方についてお話しいただきました。



東日本大震災発災時、私立学校の校長先生だった唐木さんは、卒業式を終え、部活や補習で生徒たちがまだ校舎内にいたときに大きな地震の揺れを感じ、唐木さん自身も這いつくばりながら校内放送のマイクの前に移動し、「校舎内にいる生徒はすぐにグラウンドに避難しなさい！」と全校生徒に指示をしたそうです。それから数日間、私立の学校であることから行政からの支援はすぐには届かず、学校のバスや

校内の資材等あるものをかき集めて地域の人たちと食事や暖をとって過ごした様子、また現在の被災地の様子などについて説明いただきました。

震災の傷跡を風化させることなく後世に伝えたいという唐木さんの講演に涙ぐむ参加者も多くいらっしゃいました。また、コーディネーター役の高田さんから、地域で取り組むためのヒントやキーワードについて助言をいただき、日頃あまり気につけない自分の地域で事例発表から学んだ地域一体となって取り組む防災・減災に向けて私たちが日常的に取り組むことのできる活動などについて学習を深めました。

なお、受講定員を超えた場合でも、可能な限り対応いたしますので受講を希望される方は中野市社会福祉協議会（TEL26-3111）へお問い合わせください。（詳細についてはうらだより2月号をご覧ください。）



*** ボランティア活動をしたい、またはボランティアをお願いしたい等のご相談は中野市社会福祉協議会（TEL 26-3111 FAX 23-1662）へご連絡ください。**